



三種建発第 64 号
平成19年5月2日

国土交通省 道路局長 様

三種町長 佐藤 亮



「中期計画」策定に関する意見について

三種町を縦断する日本海沿岸東北自動車道、(八竜IC～能代東IC)間の無料開放については、朝夕の通勤、通学時間帯に車の渋滞もなく大変スムーズに利用されてきました。さらに、19年度中に予定されている二ツ井白神ICまで無料開放されますと、国道7号への結びは能代市を通ることなく、時間は大幅に短縮されます。

現在、秋田市方向へ向かう大型自動車、トラック等は、無料区間の八竜ICで降りて、萱刈沢、大曲、鶉川地区の国道7号を通ります。このため、昼夜の騒音と通勤、通学の時間帯と重なり、渋滞となります。

大館方向へ向かう車は、大小を問わず二ツ森を起点とする能代山本広域農道を北上し、東能代地区の国道7号へ降りていきます。能代山本広域農道は、大館能代空港へのアクセスとして、また能代市を通過しない近道として年々通行量が増えています。

このため、毎年除雪費や維持補修費に多額の経費がかかり、各市町とも苦慮しているところであり、数年前から県道への昇格を要望してきましたが、実現には難しい状況のようです。

このような状況から大型自動車を中心とした広域農道を通過する車を少なくし、農作業車でも安心して通行でき、道路の損壊を少なくするためにも、ぜひ「琴丘森岳IC」から北の「二ツ井白神IC」までの区間を無料開放をお願いします。